



市文化協会「文化祭」 日頃の練習成果を披露

芸能発表会は6月14日、市文化センターで開かれ、協会加盟の35団体が民謡、カラオケ、舞踊やフラダンスなどを披露しました。会場からは演目が終わるたびに大きな拍手が沸き起こっていました。

作品展示会は6月26日～28日、市役所で開かれました。協会加盟の6団体と一般参加者が写真、生け花、水墨画や手芸など個性豊かな力作を展示し、多彩な作品の数々が来場者を楽しませていました。



芸術鑑賞教室 生の舞台に触れる

市小学生芸術鑑賞教室が6月9日、市文化センターで開かれ、小学5、6年生が「寄席」を鑑賞しました。テレビでおなじみの落語ですが、目の前で繰り上げられる話芸の迫力に、終始大きな笑い声と拍手に包まれていました。

市中学生芸術鑑賞教室が7月2日、市文化センターで開かれ、中学2年生が「演劇」を鑑賞しました。舞台上での俳優たちの圧倒的な演技力、物語の展開に、真剣なまなざしで深く見入っていました。



滝根町スポーツ大会 中広土ソフトクラブが優勝

6月7日、滝根町スポーツ大会が滝根運動場で開催され、滝根町内の事業所を含む7チームが参加し、ソフトボール競技で熱戦が繰り広げられました。

決勝では、中広土ソフトボールクラブが4対1で入水ソフトクラブに勝ち、優勝しました。優勝＝中広土ソフトボールクラブ、準優勝＝入水ソフトクラブ

自主防災組織を知っていますか？

気候変動等の影響により、災害が激甚化・頻発化しています。東日本大震災をはじめ、令和元年に上陸した台風19号、令和3、4年には福島県沖地震などで震度6クラスの地震等、田村市でも大きな災害が発生しています。これから秋にかけて台風や豪雨などの風水害が多く発生するだけでなく、青森県や山梨県等で地震が頻発しており、災害の危険性が高まっています。いつ起こるかわからない災害から命を守るための取り組みとして、市では自主防災組織の活動を支援しています。

令和元年 台風19号による市内の被害状況



自主防災組織ってなに？

1 自主防災組織の役割

大きな災害が発生した場合、市や消防、警察は救助活動に取り組みます。**（公助）**

被害が大きいと、道路の寸断や、救助活動など公助の負担が大きくなり、早急な対応が困難となります。

災害から自分や家族の命を守るには、「自分たちの命は自分たちで守る。」**（自助）**と、普段から顔を合わせている地域の方々が協力し、組織的な防災活動への取り組み**（共助）**が大切です。



出張手話教室

6月24日、船引南小学校で出張手話教室を行い、講師の熊谷孝子さんが、耳が聞こえなくなった理由や聞こえなくて困ったこととお話しました。

児童は、講師からの質問や声を出さずに伝えるゲームで、聞こえないことや伝えることの難しさを実感しました。指文字を事前に勉強していた児童は、手話表現の名字を講師から教えてもらい、指文字との表現の違いに驚き、楽しみながら自己紹介を学びました。最後に「世界が一つになるまで」を手話で歌いました。



ふるさと常葉会 設立40周年記念総会

6月21日、第40回ふるさと常葉会総会が東京都のアートホテル日暮里ラングウッドで開かれ、来賓、会員など約50人が出席しました。

懇親会では40周年を記念して、長年役員として尽力された渡邊英雄さん、須貝栄子さんに感謝状が贈呈されたほか、山根楽人会6人による山根の太々神楽が奉納されました。

ふるさと常葉交流会より記念品が配られたほか、常葉町産品の販売や抽選会、ハーモニカに合わせた合唱や田村盆踊りなど楽しいひとときを過ごしました。



第1回女性学級 腸を元気にする無添加ごはん

6月20日、中央公民館で、料理研究家の松本りえさんを講師に迎え、第1回女性学級の料理教室を開催し、受講生37人が参加しました。

麹納豆やほうれん草のごまあえ、塩麹ごはんなど、麹を使った料理を実際に調理しながら、麹についてのお話を伺いました。新たな発見があり、健康志向をさらに高めるよい機会となりました。「簡単に作れるので、すぐに実践したい」「楽しく参加できました」などの声が聞かれました。

自助

自分や家族の命を守るために、
自分や家族で防災に取り組むこと

- 例・災害時の物品準備
- ・避難経路の確認
- ・家族同士の連絡ツールの共有



公助

市町村、警察、消防、自衛隊による
公的な支援のこと

- 例・市SNSや防災無線による広報
- ・警察、消防、自衛隊による救助活動
- ・物品や食糧の配布
- ・公営



共助

自分自身や家族の安全を
確保した後、地域や近隣の方々と
助け合うこと

- 例・自主防災組織による活動
- ・近所の助け合い
- ・顔の見える関係づくり



2 自主防災組織の活動

自主防災組織の活動は、「平常時に行う活動」と「災害時に行う活動」があります。

平常時は、防災研修への参加や、地域で災害があったときに、どのように行動するかなどの話し合いを行い、地区の防災計画を作成します。計画は、住んでいる場所で備える災害が異なるため、地域に合った計画となるよう作成します。

3 市の取り組み

市では、自主防災組織推進事業を実施しています。

①防災用資機材等配布事業

自主防災組織を設立した行政区に、防災倉庫や備蓄資材を配布しています。現在44の自主防災組織が設立されています。

②市防災アドバイザー派遣事業

自主防災組織の活動アドバイスや、「地区防災計画」の策定支援をします。

③自主防災組織訓練活動補助金

自主防災組織が訓練を実施する際に、必要な経費を補助します。（1団体5万円上限）